

SHIBUYA QWS(渋谷キューズ)東京大学イベント
東京大学コミュニケーションセンター(UTCC)シリーズ【第3弾】

「ハラール産業とイスラム圏の食文化」 ～ハナーンチョコレート誕生秘話～

日時: 2022/1/27(木)18:00～19:30 (開場17:30)

場所: SHIBUYA QWS CROSS PARK + Online

定員: 会場30名 + オンライン配信

対象: 高校生・大学生・大学院生・社会人

参加費: 無料



プログラム

18:00 開会、QWS紹介、講師紹介

18:10 講演

「ハラール産業を考える——エジプトでの経験から」

後藤 絵美 氏(東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所・助教)
(旧 東京大学日本・アジアに関する教育研究ネットワーク・特任准教授)



後藤 絵美 先生

「シーア派イランの食文化」

大塚 修 氏(東京大学大学院総合文化研究科・准教授)



大塚 修 先生

「ムスリム大国インドネシアの食文化」

荒木 徹也 氏(東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授)



荒木 徹也 先生

18:55 ディスカッションと質疑応答

19:30 閉会・終了後、商品販売

ハラールとは、アラビア語で「許されたもの」という意味。本セミナーでは、エジプト、イラン、インドネシアという三つのイスラム地域の食文化についての研究者のお話をもとに、ハラール産業のあり方について考えてみたいと思います。



【会場参加・オンライン参加方法】

本イベントは事前登録制となります。

事前登録サイト(右記QRコード)に必要事項を入力してお申込みください。

会場が定員に達した場合はオンライン参加をご登録のうえ、ご視聴ください。

問合せ先: 東京大学社会連携推進課(shakairenkeika.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)



主催: 国立大学法人東京大学

共催: SHIBUYA・QWS